

# 第75期 1年次研究最終報告会

令和4年3月4日、1年次研究最終報告会が行われ、第75期研修員6名が1年間の研究の成果を発表しました。報告会は、感染症対策のためハイブリッド形式で実施し、分散会では、長野県教育委員会の先生方、在籍校の校長先生方、信濃教育会の各部長から、今後の研究についてのご助言をいただきました。

報告会の最後には、武田育夫会長から、道元禅師『正法眼藏』の「百不当の一老」を例に、今回の発表に使われなかった事例の積み重ねが、実は、研修員の力になっているとのお話をいただきました。次年度、各学校現場ではうまくいかないことも多いと思いますが、そんな「百不当」に目を向けながら、研究を進めていきたいと思っております。



分散会協議



研修員発表



所長挨拶

